

藤木大地 & 徳永真一郎

うたとギターのコンサート



©hiromasa



©Tohru Yuasa

演奏曲目

R.アーン:クロリスに

E.モリコーネ:愛のテーマ ~映画「ニュー・シネマ・パラダイス」より

加藤登紀子:時には昔の話を ~映画「紅の豚」より

武満徹:《ギターのための12の歌》より

オーバー・ザ・レインボー, イエスタデイ [ギターソロ] (ほか)

※プログラムは変更になる場合がございます。予めご了承ください。

2021年7月25日(日) 14:00開演 (13:30開場)

会場 延岡総合文化センター 大ホール (宮崎県延岡市東浜砂町611-2)

入場料 一般券 1,000円 (全席自由)

主催 延岡市/(公財)のべおか文化事業団/宮崎県/(公財)三井住友海上文化財団

後援 延岡市文化連盟/夕刊デイリー新聞社/FMのべおか

お問合せ (公財)のべおか文化事業団 事務局 ☎0982-22-1855 [8:30~17:15]

プレイガイド 延岡総合文化センター・西村楽器延岡店・TSUTAYA岡富店
延岡市役所売店・門川町総合文化会館・日向市文化交流センター

※本公演について、急遽公演の中止や詳細変更となる可能性があります。

※未就学児の入場はご遠慮ください。

※前売券が完売の場合、当日券の販売はありません。

※本公演は(公財)三井住友海上文化財団の助成により特別料金に設定しています。

三井住友海上文化財団 ときめくひととき 第906回

このコンサートは(公財)三井住友海上文化財団の助成により開催しています。



世界で活躍する音楽家による夢の共演 カウンターテナー＆クラシックギター



©hiromasa

藤木 大地 (カウンターテナー)
Daichi Fujiki, countertenor

”選ばれし声が伝える歌の魂” (～朝日新聞「フロントランナー」)

2017年、オペラの殿堂・ウィーン国立歌劇場にライマン『メディア』ヘロルド役で鮮烈にデビュー。東洋人のカウンターテナーとして初めての快挙で、現地メディアから絶賛されるとともに、日本国内でも大きなニュースとなる。2012年、第31回国際ハンス・ガボア・ベルヴェデーレ声楽コンクールにてハンス・ガボア賞を受賞。同年、日本音楽コンクール第1位。

国内では、主要オーケストラとの公演や各地でのリサイタルがいずれも絶賛を博している。2017年、ファーストアルバム「死んだ男の残したものは」(キングインターナショナル)をリリース。2018年には、村上春樹氏原作の映画「ハナレイ・ベイ」の主題歌を担当、同時にマーティン・カツツ氏共演によるメジャー・デビュー・アルバム「愛のよろこびは」(ワーナーミュージック・ジャパン)を発表。2020年、自身が東京文化会館からオファーを受け企画原案・主演を務めた新作歌劇『400歳のカストラート』が大成功を収めた。また、新国立劇場2020/21シーズン開幕公演ブリテン『夏の夜の夢』に妖精の王オーペロン役、続けてバッハ・コレギウム・ジャパンオペラシリーズ ヘンデル『リナルド』でもタイトルロールを務め、その圧倒的な存在感と唯一無二の美声で聴衆を魅了し、オペラ歌手としての人気を不動のものにする。

バロックからコンテンポラリーまで幅広いレパートリーで活動を展開し、デビューから現在まで絶えず話題の中心に存在する、日本で最も注目される国際的なアーティストのひとりである。延岡市にも縁があり、のべおか「第九」演奏会のソリストとして4回出演している。洗足学園音楽大学客員教授。宮崎市出身。みやざき大使。

Official Website: www.daichifujiki.com



©Tohru Yuasa

徳永 真一郎(ギター)
Shin-ichiro Tokunaga, guitar

徳島県出身のギタリスト。9歳からギターを学び、国内のコンクールで入賞を重ねた後、2007年に渡仏。ストラスブール地方音楽院を経て2011年よりパリ国立高等音楽院にて研鑽を積む。2016年、同音楽院修士課程を満場一致の首席で卒業。

これまでにギターを川竹道夫、アレクシス・ムズラギス(デュオ・メリス)、ローラン・ディアンズ、ジュディカエル・ペロワ各氏に、古楽・リュートを今村泰典氏に師事。また、キジアーナ音楽院のオスカー・ギリア氏のクラスにて最優秀ディプロマを取得。

2008年ナクソス国際ギターコンクール(ギリシャ)第3位、2010年オルシュティン国際ギターコンクール(ポーランド)第1位及びグランプリ。2012年、同フェスティバルにてリサイタル、マスタークラスを行う。2016年ブローニュ・ビヤンクール現代音楽コンクール《Musique du dernier siècle 2016》にて審査員特別賞〈課題曲賞〉を受賞。2018年ヴェリア国際ギターコンクールのコンチェルト部門にて第2位入賞。これまでにカレンツァーナ音楽祭(共演:小林真理、メゾソプラノ)や、パリギターフェスティバルなどに招待される。

2017年、マドリッドのソフィア王妃芸術センターにて指揮ジョルディ・フランセスのアンサンブル・ソニド・エクストレモと共演し、作曲家・松宮圭太氏の《ギターとアンサンブルのための小協奏曲》の世界初演のソリストを務める。

2011年から2013年度までヤマハ留学奨学生、またフランスのタラツィ財団並びにADAMI財団奨学生。

2018年、アルバム『テリュール』をリリース、文化庁芸術祭優秀賞を受賞。

新型コロナウイルス感染予防対策のお願い

この公演は新型コロナウイルス感染予防対策を十分に実施し開催いたします。
マスクの着用・検温・手指消毒・ソーシャルディスタンスの確保など、
皆様のご協力をお願いいたします。